

2017.10.21 作成 (文責: 江田)

## ビジネスプロデュースカ養成ワークショップ (通称: VIPS2017)

### 第2回ワークショップ 振り返りレポート

#### ■第2回ワークショップ

- ・日時 2017年10月20日(金) 10:00~18:00
- ・会場 アクトシティ浜松研修交流センター51 研修交流室

ビジネスプロデュースカ養成ワークショップ (通称 VIPS2017) の第2回が、10月20日(金)に開催されました。

#### 1. 江田講師から、ワークショップの全体像、前回の振り返り、本日の着地点について、話がされました。

※今後、本ワークショップは、通称として「VIPS2017」と呼びたいと話がありました。

※参加者それぞれについて、VIPS2017-XX (XXには01から15までの数字が入ります) という番号をつけさせていただくことの説明がありました。



本日の着地点について、以下の流れが示されました。

- ・あるべき姿を明らかにするために、まず情報を集めて、現状分析を行ってみた。
- ・宿題のSWOT結果を持ち寄った。
- ・本日の講義は2つ。
  - ①SWOTなどを進めるために、基本的に注意すべき点は何か (高谷講師)
  - ②SWOTをやるうえでの注意点は何か (溝井講師)
- ・講義の後に、ホームワークの見直しを、グループで進める。

※何に気づいたか。その気づきに基づいて、どうやって修正するか納得いくSWOTになっているかどうかの問いかけを始めとして、SWOTの情報をどのように整理するか、優先順位をどうつけるのか。

ワークショップを通して、自ら気づくことの重要性が指摘されました。

## 2. 高谷講師から、宿題であった SWOT に対するコメントがありました。

以下について、注意してほしい。

- ・提出資料には、最低限、氏名とタイトルを書くこと。
- ・使っている用語が明確でない。
- ・自分だけが判る用語になっていないか。できるだけ具体的な表現に落して記載するようしてほしい。
- ・事実を大事にしてほしい。
- ・情報だけ多く集めることだけを目的とすると、ただ煩雑になるだけであること。
- ・何のために情報を集めるのか、はっきり意図する必要があること。

それぞれについて、受講生の記載事例、講師の在職時の事例を取り上げて説明された。



## 3. 溝井講師から、「SWOT 分析の思考法」について、講義がありました。

今回の SWOT をする意味が詳しく説明されました。

- ・SWOT を 2 度行う。第一は取組テーマを設定するため、第二は取組テーマを深掘するため。
- ・今回は第一の SWOT であり、視野を開くことが目的。
- ・何のために (why) やるのか、関連して調べるべき情報 (so what) は何か。
- ・5W2H の構造を理解して、柔軟に思考していくことが必要。

クロス SWOT についての概略が示されました。

- ・自社の強み S で、相手の弱み W をどのように攻めるのか。
- ・基本は最初に、外 (競合、顧客) を知ること。
- ・最大のポイントは、機会 O をいかに探索するか？

配布資料の中で、クロス 2 SWOT のページのミスが指摘されました。原文「競合他社から学びいれるべきことは何か」は戦略にはなりません。これを「競争相手の盲点を突く」と、変更してください。



溝井講師の講義を受けて、稲田講師から、補足がありました。

- ・SWOT をやっていないと戦略を組めないという立場。
- ・背景には個別の事実があるはず。
- ・事実出し (抽出) と、その後の特徴出し (抽象化) を分けて考えることが大事。
- ・テーマを見つけるにあたっては、ビジョンを設定する。



- ・ビジョンを山の頂にたとえるなら、山の登りかた（道すじ）が戦略です。  
それはいくつでもありうる。
- ・SWOTのうち、OとSが戦略のかなめです。戦略は攻めです。  
Wは改善です。改善は攻めではないので防護策となります。

#### 4. グループワークとして、個人のSWOT結果をブラッシュアップする作業を行いました。

午後は、全体を2グループ（溝井講師と稲田講師のグループ）に分け、個人のSWOT結果をブラッシュアップする作業を行いました。それぞれ一人あたりに30分以上の時間をかけて、グループでの検討を通して、今後の作業を明確にしました。

#### 5. グループ作業のまとめがあり、今回のホームワークが示されました。

今回のホームワークは2つです。

（HW1） ワークしたSWOTを完成させる。

エビデンスとなる付帯資料をなるべく添付する。

（HW2） 個人SWOTを行う。そのためのシートは別途送付する。

#### 6. 最後に、第2回のチェックアウトを行いました。

本日のワークショップで学んだこと、気づいたことについて、各受講生が、振り返りシートを作成し、第2回のワークショップを終了しました。

&lt;参考&gt;

2017/10/20開催

## ビジネスプロデュースカ養成ワークショップ2017（通称：VIPS2017） 第2回

アクトシティ浜松研修交流センター51研修交流室

### 【テーマ】 取組テーマの決定に向けて

出席講師 清井講師、稲田講師  
江田講師、高谷講師  
(敬称略)

タイムテーブル	内容	担当
10:00 ~ 10:25	ガイダンス ・ 第1回のレビューと第2回のポイント	江田講師
10:25 ~ 10:50	ホームワークのフィードバック ・ 情報整理とワークで使用する単語の理解と共有	高谷講師
10:50 ~ 11:50	インタラクティブセッション ・ SWOT分析の思考法	清井講師 × 受講生
11:50 ~ 12:35	昼休み (各自昼食)	
12:35 ~ 17:20	グループ内ワーク ・ ホームワークシートの情報整理 (担当講師・サポーターからの助言、 グループ内メンバーによる意見交換)	受講生 × 講師・サポーター
17:20 ~ 17:40	総括コメント ・ 本日の振り返りとホームワークの説明	稲田講師
17:40 ~ 18:00	チェックアウト ・ 振り返りシート作成	受講生